

低栄養について

< 動機 >

透析患者の高齢化が進むとともに低栄養状態の患者が増加し、さらにフレイル（虚弱）という概念が注目されています。健康寿命の延長を目標に栄養状態の管理と適切な透析方法を検討することが重要な課題になっています。

今回低栄養について考え、学びを深めたいと思い勉強会をさせていただきます。

低栄養とは

健康維持に必要なエネルギーや栄養素が量的あるいは質的に不足している状態のこと

低栄養の評価ツール

日本人の透析患者の低栄養を評価するツールとして、日本透析医学会はnutritional risk index for Japanese hemodialysis patients(NRI-JH)を開発している。

表2 NRI-JHの計算方法

項目	スコア
BMI	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20.0 kg/m² 未満 3点 ・ 20.0 kg/m² 以上 0点
血清アルブミン値	<ul style="list-style-type: none"> ・ BCG法で測定した場合(BCG法の値のまま判定する) <ul style="list-style-type: none"> 65歳未満：3.7 g/dL 未満 4点, 3.7 g/dL 以上 0点 65歳以上：3.5 g/dL 未満 4点, 3.5 g/dL 以上 0点 ・ BCP改良法で測定した場合 (BCP改良法の値のまま判定する) <ul style="list-style-type: none"> 65歳未満：3.4 g/dL 未満 4点, 3.4 g/dL 以上 0点 65歳以上：3.2 g/dL 未満 4点, 3.2 g/dL 以上 0点
血清クレアチニン値	<p>女性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳未満：9.7 mg/dL 未満 4点, 9.7 mg/dL 以上 0点 ・ 65歳以上：8.0 mg/dL 未満 4点, 8.0 mg/dL 以上 0点 <p>男性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳未満：11.6 mg/dL 未満 4点, 11.6 mg/dL 以上 0点 ・ 65歳以上：9.7 mg/dL 未満 4点, 9.7 mg/dL 以上 0点
血清総コレステロール値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 130 mg/dL 未満 1点 ・ 130 以上 220 mg/dL 未満 0点 ・ 220 mg/dL 以上 2点

低リスク 0～7点

中間リスク 8～10点

高リスク 11点以上

当院患者さんの低栄養の評価

名前	スコア	名前	スコア	名前	スコア
A	4	Z	0	Z2	4
B	7	A2	1	A3	5
C	5	B2	1	B3	1
D	1	C2	2	C3	7
E	4	D2	7	D3	7
F	3	E2	3	E3	0
G	1	F2	3	F3	0
H	0	G2	7	G3	5
I	6	H2	0	H3	5
J	9	I2	1	I3	11
KL	1	J2	1	J3	5
M	3	K2	1	K3	4
N	11	L2	4	L3	5
O	8	M2	13	M3	0
P	5	N2	11	N3	4
Q	7	O2	0	O3	7
R	0	P2	0	P3	5
S	4	Q2	4	Q3	8
T	0	R2	4	R3	0
U	4	S2	0	S3	5
V	3	T2	0	T3	4
W	7	U2	0	U3	3
X	1	V2	5	V3	4
Y	1	W2	8	W3	1
		X2	5	X3	1
		Y2	7	Y3	0

結果

患者総数76名

低リスク（0～7点） 90%

68名

中間リスク（8～10点） 5%

4名

高リスク（11点以上） 5%

4名

(症例) 患者A

	R3年4月	7月	10月	R4年1月
BMI	16.5	16.4	16.3	16.8
アルブミン	2.9	2.8	2.5	2.5
クレアチニン	8.88	8.55	6.69	5.56
総コレステロール	168	178	182	158
スコア	7	7	11	11

エンシュアリキッド（蛋白アミノ酸製剤）

〈作用〉

蛋白質、炭水化物、脂肪、ビタミン、ミネラルが効果的な割合で総合的に配合され、効率的な利用ができる。

主成分：蛋白質を主体とした半消化態栄養剤

エネルギー 250kcal（1缶250ml）

蛋白 8.8 g

カルシウム 0.13 g

ビタミンD 50IU

リン 0.13 g

亜鉛 0.375 g

食塩相当量 0.51 g

ネオアミュー

(腎不全用総合アミノ酸注射液)

効能効果：低蛋白質症・低栄養状態・
手術前後の状態にある急性・
慢性腎不全時のアミノ酸補給

成分：必須アミノ酸・非必須アミノ酸

まとめ

低栄養の評価ツールでスコア化することにより、各患者さんの栄養状態を把握することができました。

栄養状態の経過を観察し、今後の看護ケアに活かしていきたいです。

〈引用・参考文献〉

- 透析ケア2019夏季増刊オールカラー透析患者の合併症カラフルビジュアル図鑑
- 透析ケア2021患者さんからの質問もドンとこい!
透析患者の食事指導&疑問40